

Smile support club

木就学児の部

就学児の部

第2回 院内イラストコンクール受賞作品

最優秀賞



藤岡 優くん(5歳) 始良市

優秀賞



藤本 晃明くん(5歳) 始良市

優秀賞



福森 光優ちゃん(5歳) 始良市加治木町

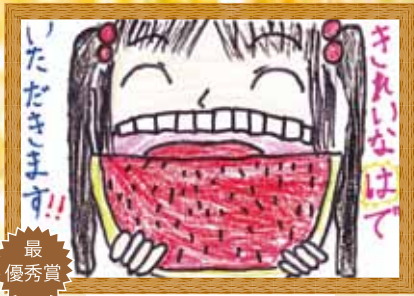
優秀賞



井上 佳子ちゃん(6歳) 始良市



古家 羽夏ちゃん(11歳) 始良市



古家 楓野ちゃん(9歳) 始良市

優秀賞



川添 千智ちゃん(11歳) 始良市

優秀賞



郡山 陽くん(8歳) 始良市加治木町

院長特別賞



山本 真緒ちゃん(8歳) 始良市

優秀賞



外松 柚輝くん(10歳) 始良市

- ★矯正治療に必要な検査とは？
- ★学術だより
- ★アンケートによるご意見・ご要望について
- ★小児歯科専門医って？

Pick up!

- ・思春期からのお口のケア
- ・技工室だより



小児歯科専門医って 小児歯科とどう違う？

歯科医院の看板に「小児歯科」と書いてあったので受診したのに、泣いて暴れる子は危険だからできないと断れたという話はよく聞きます。一方、子どもの扱いがとても上手で人気がある先生もいます。でもその先生が小児歯科学会の会員とは限りません。小児歯科という診療科目の標榜は、歯科医なら誰でもできます。

平成 18 年から「小児歯科専門医」が認められるようになり、現在全国で約 1200 名の専門医（始良市では当クリニックのみ）が活動しています。小児歯科専門医は日本小児歯科学会が、小児歯科に関する十分な知識や技量があると認定したものに与える資格で、医療広告も厚生労働省が認めています。小児歯科専門医の資格取得には 5 年以上の小児歯科臨床経験が必要で、指定された大学小児歯科学講座などの研修施設において研修が義務付けられています。専門医の資格を取得してから、その後 5 年間に学会や研修会への参加、さらには研修発表や地域の保健活動を通じた社会への貢献なども求められ、基準を満たしたものが更新を認められます。

（日本小児歯科学会広報より抜粋）



日本小児歯科学会

学術だより

中国・九州合同地方会大会へ参加しました。

日本小児歯科学会中国・九州合同地方会（2011年10月9日・10日北九州市）に参加し、歯科技工士の窪山聖子が発表しました。



成育歯科医療研究会大会へ参加しました。

成育歯科医療研究会大会（2011年9月8日・9日久留米市）に参加し、石谷徳人院長がオープンクリニックにて講演しました。



アンケートによる 皆様からのご意見・ご要望について

いつも アンケートにご協力頂きまして、誠にありがとうございます。

皆さまからの多数なご意見 ご要望非常にありがたく頂き、私どもも皆さまに快適に過ごして頂くいい空間作りをめざして取り組んでおります。

少しではございますが皆様からのご意見 ご要望に関しましてお応えさせていただきます。

I 待ち時間が長い・・・・・・・・・・

A 大変申し訳ありません。状況によりましてはお待ちいただく場合がございますが、少しでもお待ち頂く時間を短くできるようスタッフ一同これからも努力して参りますので、何卒ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

II 待合室が混み合っている時がある・・・・・・・・・・

A お待たせして申し訳ありません。院内の奥に、第2待合室がございますので、そちらもご自由にご利用下さい。立っている方がいらっしゃる時は、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

III 駐車場がいっぱいで止められない・・・・・・・・・・

A クリニック裏手に第2駐車場がございます。そちらをご利用頂くようお願い申し上げます。

IV 第2待合室へ絵本・おもちゃを置いてほしい・・・・・・・・・・

A 第2待合室は保護者の方に快適な時間を過ごして頂くというコンセプトでつくらせて頂きました。何卒、ご理解の程お願い申し上げます。

※これからも、よき空間作りに努めて参りたいと思っております。
アンケートへのご協力の程よろしくお願い致します。



矯正治療に必要な検査とは？

矯正治療を開始するにあたり、現状を把握しどのように治療を進めていくか、治療方針を立てるために検査を行います。イシタニ小児・矯正歯科クリニックでは、矯正治療をはじめる場合、初回検査を行い、治療開始後も治療の評価のために約6か月ごとに定期検査を実施しております。今回はその検査内容についてお話しいたします。



■ 顔面写真撮影



矯正治療における初回検査ならびに定期検査はいずれも、60分から90分程度の時間をかけて行われます。初回検査では特に、患者さまに詳しくお話しをお聞きいたします。

顔面写真撮影では、お顔の特徴を把握することによって、歯並びやかみ合わせを改善して行く中で、同時に顔の状況の改善を目指していきます。

口腔内写真撮影では、矯正治療によるお口の中の変化を把握するために、最も大切な資料となります。また、口腔内写真撮影については、必要に応じて毎月撮影する場合があります。

■ 口腔内写真撮影



■ セファロX線写真撮影



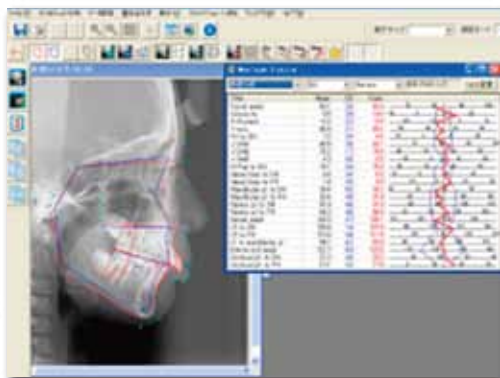
■ パノラマX線写真撮影



■ 口腔内模型



■ 各種計測項目の分析



デンタルレントゲン検査（セファロ・パノラマなど）では、あごの骨の状態や大きさ、歯の状態や埋伏している歯の把握などを行います。また、歯の印象をとらせて頂き、口腔内模型作成を行います。

これらすべての資料は、最新の矯正分析コンピュータを併用して100項目以上のデータをさまざまな角度から分析した上で診断します。

■ 治療計画の説明

検査終了から約1、2週間後に検査結果と治療計画の説明を行います。そして、何が問題であるのかをはっきりとさせて、それらの解決法としての治療計画をご説明します。これらの説明について、患者さまと保護者の方に十分に納得頂くことが最も大切にしており、説明が無事に終了しますと、次回より矯正治療がスタートとなります。



スマイルサポートクラブでは、患者さまの
お口の健康のためになる情報を発信します。

Pick up!

思春期からのお口のケア

部活や勉強に忙しい時期だからこそ
定期的なお口のチェックが大切です。

イシタニ小児・矯正歯科クリニックでは、多くのお子さまが来院されていますが、小学校の高学年になると、学校行事や習い事などで忙しいためか、定期的な来院がなされていない方がいらっしゃるようです。このことは仕方ない部分があるかもしれませんが、小児歯科医の私にとっては、誠に残念で、お子さまにとっては、非常にもったいないことであると思います。

一見すると、むし歯だった乳歯が抜け、次々に永久歯へと生えかわる高学年生以降は、むし歯が無くなったような錯覚に陥りやすい時期です。またこの時期は、仕上げ磨きもなくなり、保護者の目も届かなくなりやすいため、むし歯予防が本来に大切となります。多くの保護者の方が、お子さまの乳歯が生えてきた時期から、定期的なお口のチェックに連れて来て頂いており、1本1本大切に仕上げ磨きをしてくださっております。そのお子さまが、高学年以降にかけて永久歯のむし歯が進行してしまい銀歯だらけの永久歯という結果になれば、お子さまが小さな頃から積み重ねてきたお口のケアのこれまでの努力も無駄になってしまします。



ある2名の14歳のお口の写真
定期的な管理を受けていた人はもちろん右の方です。

そこで、永久歯の生えそろった小学校の高学年生、中学生、高校生の方々のお口の健康のために、当クリニックを大いに活用頂きたいと考えております。定期的な来院は3か月に1度が最もおすすめです。特に、土曜日の午後も平日と同じ午後6時まで受け付けておりますので、部活や習い事に忙しい方はご利用頂ければと存じます。

保護者の方の中には、「ここは、小児歯科なのでいつまで通院してもいいのですか?」という質問をよく受けます。その答えは「いつまでも!」です。私たちはスタンプ一丸となってみなさまのお口の健康を守り続けます。

技工室だより

矯正患者さまが安心して毎日を送って
頂くためにケア・コミュニケーションによる
サポートのご案内

みなさん、こんにちは。技工室から歯科技工士の窪山と丸山が、今回はケア・コミュニケーションとして矯正患者さまのサポートについてご案内いたします。

矯正患者さまのお口の中に入る装置の多くは、私たちが製作しております。装置を装着する際には、私たちが取り扱いについて患者さまやご家族の方に十分な説明に努めております。

矯正患者さまはある期間装置を装着して頂くことになりますので、毎日の生活の中で治療に関する様々な不安やご質問が生まれる場合があります。そこで、私たち歯科技工士がケア・コミュニケーションターとして来院時以外もお電話での相談窓口を開設しています。お電話にて当院のデンタルキッズ・ラボとお伝えいただけます。



ければ、矯正治療に関するあらゆるご質問に丁寧かつ専門的にお答えします。またお子さまの矯正治療では、ご家族の協力とお子さまご本人の治療に対する前向きな気持ちが必要不可欠となります。デンタルキッズ・ラボでは、お子さまが矯正治療へのモチベーションを向上し持続してもらうよう、矯正装置の使用状況の確認など含め、直接こちらからお電話させて頂く取組みも行っております。

これからも私たち歯科技工士がケア・コミュニケーションターとして、矯正装置の製作者の視点から小さな疑問にもお答えし、患者さまが一歩ずつ頑張っているように誠心誠意サポートさせて頂きます。

